

ジメジメした梅雨も終わり、いよいよ本格的な夏がやってきましたね(^^) /

年々暑くなっていますが今年も猛暑になる予感・・・皆さん夏バテや熱中症などにはくれぐれも気を付けてください(>_<)！

今回はこの暑い時期になると出てくる、刺されるとかゆ～いあの虫
蚊が運んでくる感染症についてのお話です。



蚊が運ぶ(媒介する)感染症

身近にいる蚊ですが実は、“地球上で最も人類を殺害する生物”だと言われていて、蚊によって媒介された病気による死者は年間75万人にもおよぶと言われています。

そんな蚊が媒介する感染症はマラリア・フィラリア・黄熱・デング熱・日本脳炎・ウエストナイル熱・チクングニア熱・リフトバレー熱・ジカウイルスなど様々です。

フィラリアに関しては、わんちゃんや猫ちゃんがいらっしゃるご家庭では聞いたことがあるという方も多いのではないのでしょうか。

蚊が媒介する感染症 フィラリアについて

フィラリアとは蚊が媒介する寄生虫のことで、成虫になると心臓や肺動脈に寄生して機能障害を引き起こします。漢字表記だと犬糸状虫と言いますが、猫にも寄生することがあります。とても恐ろしい病気ではありますが、今では予防薬があるので**しっかり予防**

をすれば防ぐことが出来る病気です。フィラリアの予防薬は成虫になる前の子虫をやっつけるものになるので、忘れがちな**一番最後の月の投薬が一番重要**になります。忘れずに最後まで投薬しましょう。

～フィラリアの生活環と予防～



私たち人間も注意が必要？！

蚊による感染症と言えば、海外の話じゃないの??と思う方も多いと思います。

ですが、なかでもデング熱は 2014 年に日本での感染患者が確認され、2016 年には死亡例も出ています。直近だと 2019 年にも感染が確認されていて、厚生労働省や各自治体から注意喚起がなされています。

一部を除いて、蚊による多くの感染症には有効なワクチンや治療法が今のところ確立されていません。私たち人間も蚊に刺されないための予防・対策が重要になりそうです。

蚊への対策！！

蚊の対策として身の回りで気を付けたいことは、①増やさない ②近づかせない の2つです。

① 蚊の幼虫は水の中で蛹になって成虫まで成長

します。ですが、川のような循環がある水の中では生きていけないので、**たまり水などの**その場に水がとどまっているような**所で繁殖をします**。そうした、たまり水を無くしたり、水の流れが滞っている側溝のつまりを取り除いてあげる事で繁殖を防ぐことができます。



② 蚊は風通りが良くて日当たりの良い場所を嫌います。定期的に草刈り、除草をして藪や草むら

らを無くすことで蚊が寄りつくのを防ぐことができます。草刈り等の外での作業の時も長袖、長ズボンを着て肌を露出させないように、そして忌避剤を利用して対策しましょう。



熱中症も怖いけど
蚊の対策もバッチリ
して今年の夏も楽し
く過ごそう！

